

令和元年12月19日定例教授会議事抄録

出席者

榊屋所長

青山, 板倉, 大木, 小寺, 佐藤, 菅, 園田, 高橋, 高見澤, 中島, 名和, 馬場, 平勢,
松田, 真鍋, 安富の各教授

秋葉, 池亀, 上原, 額定其芳, 佐橋, 鍾, 塚本, 古井, 米野の各准教授

海外渡航者

池本, 黒田, 森本の各教授、 藏本准教授

議事

11月21日開催の定例教授会の議事抄録を承認した。

通知事項

1. 教員等の公募について なし
2. 各種研究助成等の募集について 資料P5のとおり1件

報告事項

3. 所長報告

榊屋所長より、以下の会議等について報告があった。

1) 大学評価委員会 (12月3日)

資料P6～11に基づき、同会議での議事概要について報告があった。

2) 拡大入試監理委員会 (12月3日)

資料P12～13に基づき、令和2年度大学入試センター試験(1月18日、19日)及び前期日程試験(2月25日、26日)の試験監督等の派遣者数が発表されたとの報告があり、試験関連業務の依頼が届いている教員は試験当日に欠席することがないように特に体調管理等に十分留意願いたいとの要請があった。

3) 未来社会協創推進本部 (12月3日)

資料P14に基づき、同会議での議事概要について報告があった。

4) 科所長会議 (12月3日)

① 就業規則等の改正

資料P16に基づき、就業規則等の改正について報告があった。

② 研究組織の設置等における手続きの改正

資料P17～18に基づき、研究組織の設置等における手続きの改正について報告があった。

③ 下賀茂寮の今後の運営

資料P19～20に基づき、下賀茂寮の今後の運営について報告があった。

④ 本学における「働き方改革関連法」へのフォローアップ

資料P21～24に基づき、本学における「働き方改革関連法」へのフォローアップについて報告があった。

⑤ 旅費業務委託契約の更新

資料P 25～28に基づき、旅費業務委託契約の更新について報告があった。

⑥ その他

(1) 令和元年度学生表彰「東京大学総長賞」の推薦募集

資料P 29～31に基づき、令和元年度学生表彰「東京大学総長賞」の推薦募集について報告があった。

(2) 2020年度体験活動プログラムに関する企画募集

資料P 32～38に基づき、2020年度体験活動プログラムに関する企画募集について報告があった。

(3) 海外大学院留学説明会

資料P 39に基づき、海外大学院留学説明会について報告があった。

5) 予算委員会（12月3日）

資料P 40に基づき、同会議での議事概要について報告があった。

6) 科所長会議（12月17日）

① 東京大学とジョーンズホプキンス大学との全学学生交流覚書締結

資料P 43～46に基づき、東京大学とジョーンズホプキンス大学との全学学生交流覚書締結について報告があった。

② 令和2年度（第93回）五月祭開催日程等

資料P 47に基づき、令和2年度（第93回）五月祭開催日程等について報告があった。

③ 東京大学スリランカ事務所の開設

資料P 48に基づき、東京大学スリランカ事務所の開設について報告があった。

④ 東京大学インフラ長寿命化計画（個別施設計画）

資料P 49～50に基づき、東京大学インフラ長寿命化計画（個別施設計画）について報告があった。

⑤ 東京大学ニューヨークオフィス（NYO）改装工事の進捗状況

資料P 51～52に基づき、東京大学ニューヨークオフィス（NYO）改装工事の進捗状況について報告があった。

⑥ その他

(1) 令和2年度会議等の予定

資料P 53に基づき、令和2年度会議等の予定について報告があった。

(2) 東京大学環境報告書2019

回覧資料に基づき、東京大学環境報告書2019について報告があった。

(3) 令和元年度東京大学URAワークショップの実施

資料P 54～57に基づき、令和元年度東京大学URAワークショップの実施について報告があった。

(4) 大学の世界展開力強化事業「日印交流プラットフォーム構築プログラム」

第2回シンポジウム

資料P 58～59に基づき、大学の世界展開力強化事業「日印交流プラットフォーム構築プログラム」第2回シンポジウムについて報告があった。

- (5) 文学部サマープログラム
回覧資料に基づき、文学部サマープログラムについて報告があった。
- 7) 教員の海外渡航について（報告）
資料P60に基づき、1件を承認した旨報告があった。
- 8) 委員等・非常勤講師の応嘱について
資料P61に基づき、非常勤講師1件を承認した旨報告があった。
- 9) 寄附金・東京大学基金の受け入れについて
資料P62に基づき、寄附金1件及び東京大学基金1件を承認した旨報告があった。
- 10) その他
 - ① 令和元年11月7日の教授会において令和3年4月1日付で採用することを承認した南アジア研究部門准教授について、令和2年1月に割愛願いのために先方大学を訪問する旨報告があった。
 - ② 東京大学大学院情報学環に関する最近の情勢について現状報告があった。
(佐納事務長より)
 - ① 入退館について、学生、非常勤職員、外部研究者などエントランスカードを持たない東文研関係者は、時間外に入退館不可となることの注意喚起があった。
 - ② 会議室使用後の原状復帰について、暖房や鍵の管理等、担当教員が責任を持ってフォローしていただきたい旨協力要請があった。
 - ③ 有給休暇5日以上取得について、本年1月から12月中に取得対象の常勤教職員は、全員5日以上取得した旨報告があった。

4. 各委員会報告

1) インフラ委員会

安富委員長より

- ① 総合研究博物館改修工事に伴う工事期間中の喫煙スペースの一時使用禁止が解除された旨報告があり、利用にあたっては、工事車両の往来等に注意するとともに、ルールを守って利用願いたい旨依頼があった。
- ② 総合研究博物館改修工事の騒音について、工期が非常に厳しく、3月末まで断続的な騒音が発生するため引き続きご協力いただきたい旨依頼があった。
- ③ 1階シャワー室における洗濯機・乾燥機の設置について、インフラ委員会及び財務委員会において承認され、設置後、利用対象者・管理方法等については事務部から追って連絡する旨報告があった。

2) 財務委員会

高橋委員長より

- ① 資料P63～64に基づき、以前教授会で報告した個人研究費繰越の訂正と2019年度予算執行状況の報告があり、個人、委員会ともに計画的な執行へ協力いただきたいとの要請があった。
- ② 資料P65に基づき、年度末における会計関連書類の提出期限について説明及び期限厳守への協力要請があった。
- ③ 令和2年度所内予算案作成スケジュールについて、令和2年1月21日（火）

所内ヒアリングを実施するので各委員長もしくは委員長代理に出席いただきたい旨依頼があった。

3) 研究企画委員会

青山委員長より、資料P 6 6に基づき、2019年度以降刊行予定者について報告があった。

4) 情報・広報委員会

真鍋委員長代理より、資料P 6 7～7 5に基づき、10月19日(土)に開催した秋の公開講座のアンケート結果についての報告があり、つづけて次年度のオープンキャンパスの実施予定について報告があった。

また、東文研グッズが作成された旨報告があり、クリアファイルおよび葉の配布があった。

5) 図書委員会

板倉委員長より

① 図書行政商議会報告として、第4期全学共通経費について必要経費が認められる見通しである旨説明があった。

② 2020年度漢籍整理長期研修日程案について、前期及び後期の開催予定日の説明及び講師、内容は検討中であるが概ね今年度どおりである旨報告があった。

6) 東洋学研究情報センター委員会

平勢委員長より

次年度以降も業務範囲は縮小するが委員会は存続予定である旨説明があった。

7) G J S 委員会

園田委員長より

① 次年度8月に香港で実施されるプログラムのスケジュールが確定した旨報告があった。

② JAL と香港大学及び東文研とのMOU が12月10日に締結され、来年1月初旬から中旬にプレスリリースを予定している旨報告があった。

8) E A A 委員会

中島委員長より、EAA/ IASA セミナーが本日14時から東文研3階第一会議室にて開催され、ZAN Tao 北京大学副教授が講演する旨案内があった。

9) 環境安全管理室

名和室長より、

① 資料P 7 6～7 7に基づき、研究室・実験室等における不用品の廃棄処理、薬品・機器の引き継ぎ、避難経路の確保等の年度末一斉点検の実施について説明があった。

また、5月15日に実施された産業医職場巡視・部局長パトロールでの指摘事項について未対応の研究室等についてはご対応願いたいとの要請があった。

② 資料P 7 8に基づき、冬季の暖房器具使用に係る事故防止について説明があった。

③ 学生の夜間・休日の実験・研究における事故防止について説明があった。

10) その他

高見澤選挙管理委員より、本郷事業場の代議員立候補者への信任投票結果について、小寺教授が信任された旨報告があった。

5. その他

令和2年度短時間勤務職員の雇用手続きについて

佐納事務長より、資料P79に基づき、来年度の短時間勤務職員の雇用更新、新規採用に係る手続きについて、提出書類、提出期限、留意事項等の説明があり、期限までの手続きが難しい場合は、あらかじめ事務へご相談いただきたい旨依頼があった。

審議事項

6. 教員の海外渡航について

該当教員（欠席教員については柵屋所長より）説明があり、資料P80～82のとおり11件を承認した。

7. 訪問研究員の受け入れについて

該当教員より説明があり、資料P83～85のとおり受入れ6件、期間変更2件が承認された。

8. 教員の兼務について

柵屋所長より、資料P86に基づき、来年度の情報学環流動教員3名について、本研究所学員として兼任いただきたい旨提案があり、承認された。

9. 教員人事について

① 柵屋所長より、国際学術交流室国際学術担当助教の再任の決定にあたり、出席者が定足数となる教授会構成員総数の3分の2以上に達しているため、本教授会で議決が成立する旨宣言があり、続けて、小寺審査委員長から、回収資料に基づき、助教再任希望者について、審査経過、再任可とする審査理由等の説明があり、投票の結果、可決された。

② 柵屋所長より、国際学術交流室人事選考委員会から1名の准教授候補者の推薦があった旨説明があり、続けて、同選考委員長より、回収資料に基づき、当該候補者の略歴、研究業績、推薦理由等の説明があった。審議の結果、次回、再度審議のうえ、投票を行うことが承認された。

③ 柵屋所長より、新世代アジア研究部門新分野開拓研究領域准教授の再任の決定にあたり、出席者が定足数となる教授会構成員総数の3分の2以上に達しているため、本教授会で議決が成立する旨宣言があり、続けて、高見澤審査委員長から、回収資料に基づき、准教授再任希望者について、審査経過、再任可とする審査理由等の説明があった。審議の結果、次回、再度審議のうえ、投票を行うことが承認された。

10. その他

特になし

以上